

## 人材育成産学交流会「テクノカフェ大分 2015 ～地域活性化と若手研究者の飛躍を目指して」を開催

本学工学部及び産学官連携推進機構は、8月7日（金）、大分産業人クラブ（会長：デンケン株式会社 代表取締役社長 石井 源太）との共催で、人材育成産学交流会「テクノカフェ大分 2015 ～地域活性化と若手研究者の飛躍を目指して～」を開催しました（参加数：45名（学生数：17名，企業等関係者：28名））。

この交流会は、今回が第4回目となり、「未来のイノベーション探究、若人とともに」をテーマに、企業等関係者の方と大学関係者、特に将来の期待される若手研究者（大学院生）との交流をメインとした行事です。

また、大分大学は、スーパー連携大学院コンソーシアムの一員として大学間連携共同教育推進事業に参加し、本行事は、「大学間連携共同教育事業地域コア活動」としても位置付けられています。

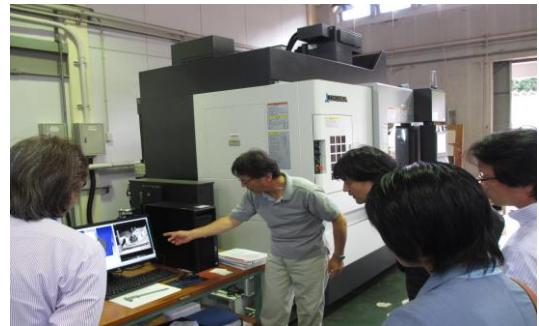
会では、最初に工学部基盤技術支援センター長の田上教授（機械・エネルギーシステム工学科所属）より、昨年度設置された工学部基盤技術支援センターについて説明を行い、続いて企業等関係者の方々を案内し、工学部基盤技術支援センターの見学を行いました。最後に大学院生17名による研究紹介を兼ねたポスター発表を行いました。

このポスター発表では、ご参加いただいた企業等関係者の方々に、大学院生が日頃の研究成果の説明を熱心に行い、予定終了時間を超えて白熱した意見交換が行われました。また、このポスター発表内容について、企業等関係者の方々からなる審査委員が審査し、優れた発表に対して若手優秀研究者賞（8名）が石井会長から授与されました。

会の最後には、表彰式を兼ね交流会が行われ、盛会のうちに終了しました。



工学部基盤技術支援センター紹介



工学部基盤技術支援センター見学



ポスター発表での質疑①



ポスター発表での質疑②



若手優秀研究賞授与（石井会長より）